

大杉陽太

オオスギヨウタ

代表取締役社長
コミュニケーション戦略プロデューサー
クリエイティブディレクター

東京都出身

1996年3月 東京大学薬学部 卒業
1998年3月 東京大学大学院薬学系研究科修士課程 卒業
1998年4月 株式会社電通 入社
2014年6月 株式会社電通 退職
同年、株式会社ニーシーズ 代表取締役に就任
同年、株式会社ハンディ 代表取締役に就任
同年、株式会社アタリ 取締役に就任
2015年3月 株式会社スタイリィ 取締役に就任

【主な実績】

- ・ 株式会社電通時代は、アサヒビールグループチームに配属となり、以後約15年間に渡りクリエイティブ制作及びプロモーション領域を担当。
- ・ 「三ツ矢サイダー」生誕120周年キャンペーンにおいて、三ツ矢サイダー史上初めてとなる主婦向けのTVCMを発案し、その結果同商品は売上げを短期間にV字回復し、その年の日経ヒット商品にランクイン。
- ・ 「MINTIA」の全体コミュニケーションを7年プロデュースし、その間の同商品売上げは10倍以上となり、FRISKを抜いて圧倒的シェアNo.1商品へと成長。
- ・ 韓国化粧品会社HANSKINの日本進出を手掛け、日本に「BBクリーム」ブームを作り、韓国化粧品市場を日本に定着させる。
- ・ ホクト株式会社の扱いを新規獲得し、TVCM(2013年)はオンエア開始3日でYouTube再生数200万回を超え、三日連続再生回数日本一位を獲得。
- ・ 日本初のネット完結型クリーニングサービス「リネット」(株式会社ホワイトプラス)の初コミュニケーション戦略を手掛け、坂上忍さんを30年ぶりのTVCMに起用し、その結果オンエア開始3日でYouTube再生数100万回を超え、本サービスの会員数及び売上げ約300%達成に貢献。
- ・ 「Hulu」(HJホールディングス合同会社)の2014&2015年度のTVCMを手掛け、映画評論家の淀川長治さんを起用し、同サービスの会員数100万人突破に大きく貢献。
- ・ 2016年、「氷室京介 LAST GIGS」のコミュニケーションをプロデュースし、“俺たちは、氷室京介を卒業できない。”のキャッチコピーがファンから絶大な支持を得る。
- ・ 2017年、「Superfly デビュー10周年」及び2017年紅白歌合戦初出場を果たした「WANIMA」の初メジャーアルバムのコミュニケーションをプロデュース。



<http://neeseez.com> info@neeseez.com